

重点プロジェクト

舟橋村の目指す将来像「命かがやく 笑顔あふれる しあわせいっぱい ふなはし」の実現に向けて、今後5年間に於いて特に重要となるテーマを重点プロジェクトと設定し、前期基本計画を進めていきます。

重点プロジェクト 1 命かがやくまちづくりプロジェクト

この舟橋村の自然豊かな田園環境の中で、村民の命や健康を最優先に考え、お互いが大切を守りあう「命かがやく」村をつくっていきます。

また、福祉や子育て、防災、防犯など、村の暮らしのさまざまな場面において、村民一人ひとりが自らの知識や経験を活かして村を支え合い、協働により「一人ひとりがかがやく」村をつくっていきます。

- 協働・連携による消防・防災・防犯活動の強化
- 一人ひとりの健康づくりの推進
- 保健・医療・福祉の充実と連携の強化

重点プロジェクト 2 笑顔あふれるまちづくりプロジェクト

心やすらぎ、ゆとりのある、「命かがやく」暮らしの中で、子育てや教育環境を充実させることにより、次世代を担う子どもの「笑顔あふれる」村をつくっていきます。

また、村民一人ひとりがそれぞれの価値観を認めながら個人の生き方を尊重し、相互の交流と連携を深めることにより、「にぎわいと活力があふれる」村をつくっていきます。

- 子育て・教育環境の充実
- 住民が活躍・貢献できる機会づくりの推進

重点プロジェクト 3 日本一小さな村の住み良さ日本一プロジェクト

この日本一小さな舟橋村の中で、「命かがやく」「笑顔あふれる」村を目指して、お互いに助け合い、支え合うことで、交流や理解、信頼をさらに深め、村民全員がお互いに誠実な関心を寄せ合えるような安心感のある村づくりを進めていきます。

この安心感や信頼関係を基礎として、村民同士の連携が強化され、「命かがやく」「笑顔あふれる」村づくりがさらに進んでいくことで、幸せがいっぱいあふれる、「住み良さ日本一」の村をつくっていきます。

- 地域コミュニティ活動の強化・充実
- 住民相互の支え合いによる安心・信頼関係の醸成



総合計画とは

趣旨

地方行政を取り巻く状況は、人口減少や少子高齢化の進行、経済情勢の変化、国際化および高度情報化の進展などにより大きく変化し、行政ニーズも多様化、高度化しています。一方で、国の三位一体の改革の断行などにより、本村の行財政を取り巻く状況はますます厳しいものとなっています。

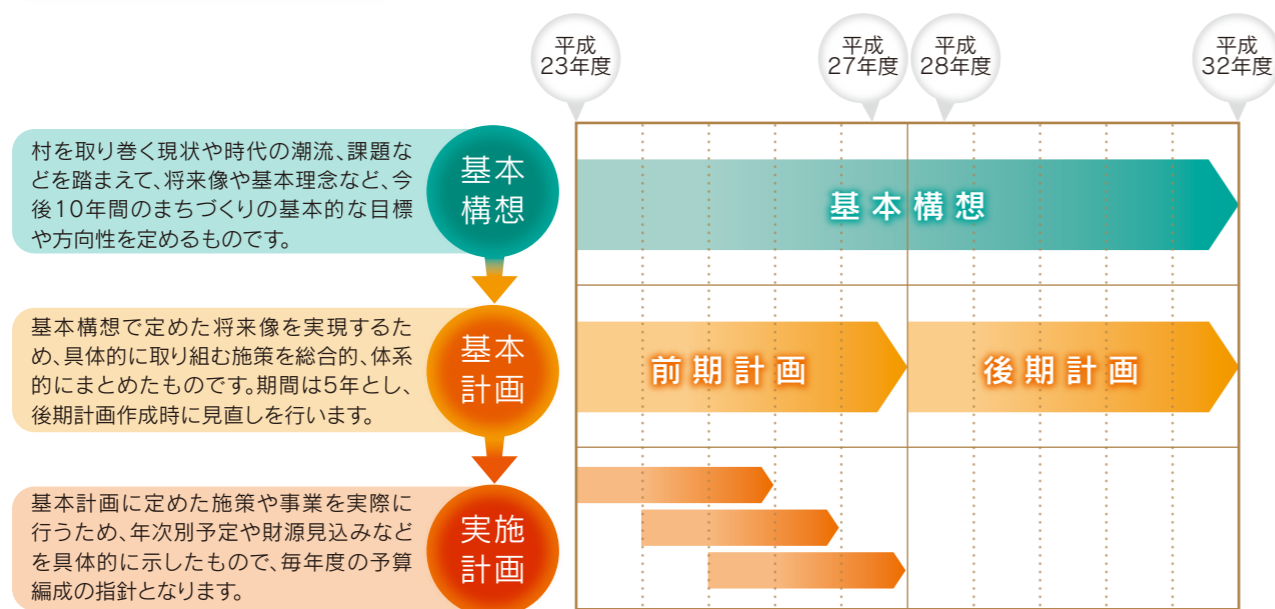
社会情勢や住民ニーズをふまえ、中長期的な視点に基づいて本村の将来像を明らかにするとともに、その実現に向け、住民と行政が課題や目標を共有し、協働によるまちづくりを展開するための指針として、このたび「舟橋村総合計画」を策定しました。

総合計画の役割

総合計画は、村の現状や課題、将来の見通しなどをもとに、中長期的な視野に立って、行政運営を総合的、計画的に進めるための基本的な指針となるもので、市町村における最上位の計画として位置づけられています。

総合計画では、村の目指す姿(将来像)や基本理念を設定するとともに、これらを実現するための方向性や具体的に取り組む施策などについて明らかにします。

総合計画の構成と期間



基本構想

将来像

将来像のキャッチフレーズ

命かがやく 笑顔あふれる
しあわせいっぱい ふなはし

「命かがやく」は、自然豊かな田園環境の中で、災害や犯罪、交通事故などの不安がなく、健康づくりや福祉が充実して健やかに安心して暮らせるなど、子どもからお年寄りまで、すべての住民の命が大切に守られ、生涯にわたっていきいきと暮らせる村をイメージしています。

「笑顔あふれる」は、心やすらぐゆとりのある暮らしの中で、子育てや教育環境の充実により、子どもたちの笑顔があふれるとともに、住民と行政が力を合わせてともにまちづくりを進めることにより、活気やにぎわい、交流、絆が生まれ、住民や村を訪れる人の笑顔があふれる村をイメージしています。

「命かがやく」「笑顔あふれる」村を目指す中で、住民が一丸となりみんなで力を合わせて幸せがいっぱいあふれる村をつくりあげていくことを目標として、村が目指す将来像のキャッチフレーズを「命かがやく 笑顔あふれる しあわせいっぱい ふなはし」と定めます。

基本理念

将来像を実現していくためのまちづくりの基本となる考え方として、基本理念を設定します。本計画では、舟橋村民憲章を基本理念として、まちづくりを進めていきます。



舟橋村民憲章(平成19年11月1日制定)

1. 自然と遊べる豊かなみどりを育てましょう。
1. ひとりひとりが輝くように、自分の力を活かしましょう。
1. 世代を超えたやさしい暮らしをつくりましょう。
1. 小さなふれあいを大切に、大きなふれあいに広げましょう。
1. 温かい心がはぐくむ子どもの笑顔を守りましょう。

基本目標

村の将来像を実現するために、6つの基本目標を設定し、まちづくりを推進していきます。

基本目標 1 協働でともに進めるまちづくり

施策や事業の重点化、民間の経営手法の導入、広域行政化を推進するなど、健全で効率的な行政運営に努めます。また、地域コミュニティや地域活動の活性化を図るとともに、情報公開や広報広聴活動の展開により主体的な住民参画を促進するなど、村民と行政が協働でともに作るまちづくりを目指します。

基本目標 2 安心して健康に暮らせるまちづくり

超高齢化が進行する中、健康寿命の延伸や生活の質の向上に向け、健診の実施や健康指導など住民の健康づくりを総合的に推進するとともに、地域医療体制の確立を図ります。また、高齢者や障害者を含めたすべての住民が地域の中で自立していきいきと暮らせるよう、福祉サービスの充実や地域ぐるみで支え合う福祉体制の整備を図るなど、安心して健康に暮らせるまちづくりを目指します。

基本目標 3 子どもを産み育てやすいまちづくり

母子保健の充実や子育て支援、保育の充実など、子育て環境の充実を図るなど、地域ぐるみで子どもを育てるしくみづくりを進めます。また、楽しみながら学力の向上を目指す独自性のある教育の実施や学校施設の整備により、学校教育の充実を図るなど、子どもを産み育てやすいまちづくりを目指します。

基本目標 4 安全に暮らせるまちづくり

自然災害や犯罪、交通事故など、生活に対する不安が増大する中で、防災に対する備えや体制の強化、犯罪や交通安全に対する見守りの実施、消防救急体制の充実を図るなど、住民が不安なく安全に暮らせるまちづくりを目指します。

基本目標 5 自然と共生した快適なまちづくり

適正な住宅開発や旧集落内の空き家対策などにより住環境の整備を進めるとともに、田園景観を守り自然環境との共生を図りながら、秩序ある計画的な土地利用を推進します。また、道路や公園、上下水道など生活基盤の適切な維持や整備を進めるなど、自然と共生した快適に暮らせるまちづくりを目指します。

基本目標 6 活力あふれるまちづくり

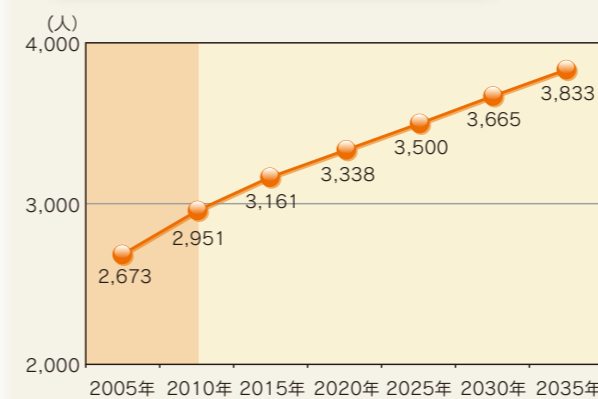
優良農地の保全や担い手の育成などにより農業の振興を図るとともに、商工業者に対する支援や新たな企業の誘致を進めるなど、商工業の活性化に努めます。また、住民の学習、スポーツ、文化芸術活動への参加を促進するとともに、イベントの実施や交流活動の活性化を図るなど、産業や文化、交流を通して活力あふれるまちづくりを目指します。

将来人口

計画の目標年度である平成32年度(2020年)の舟橋村の人口は、現状のままで推移すれば3,338人、平成47年度(2035年)の人口は3,833人と予測されています。

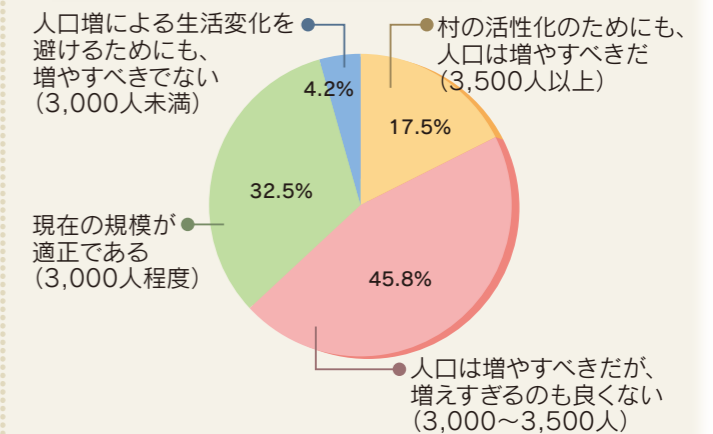
子育て支援や人口流出対策、空き家対策を行う一方で、自然環境や生活環境の保全と調和を図り、バランスのとれた人口構造を目指して、将来的な村の人口を3,500人とします。

舟橋村の人口予測(2035年まで)



資料: 国立社会保障・人口問題研究所(平成20年12月)

村民の将来人口に対する意向



資料: 舟橋村総合計画策定にかかる住民アンケート



基本計画

基本計画は、舟橋村の将来像「命かがやく 笑顔あふれる しあわせいっぱい ふなはし」を実現するため、今後5年間進めていく取り組みを体系的に示したものです。

基本構想で設定した6つの基本目標に基づき、施策を展開していきます。

基本目標

1 協働でともに進めるまちづくり

1 住民参画

- ①協働によるまちづくりの推進
 - 住民参画の推進
 - 広報・広聴の充実
- ②住民活動の活性化
 - ボランティア・NPO等の育成
 - 活動拠点の整備

2 地域コミュニティ

- ①地域コミュニティの体制強化
 - 地域コミュニティの組織強化
 - コミュニティ施設の充実
- ②地域コミュニティの活性化
 - コミュニティ活動の活性化

3 男女共同参画

- ①男女共同参画への体制整備
 - 舟橋村男女共同参画プランの推進
- ②意識の啓発
 - 各種講座や広報などを通じた意識啓発の推進

4 行財政運営

- ①行財政改革の推進
 - 行財政改革の推進
 - 効率的・効果的な行政運営の推進
 - 健全な財政運営の推進
 - 職員の資質向上
 - 広域行政の推進

基本目標

2 安心して健康に暮らせるまちづくり

1 保健・医療

- ①保健事業の充実
 - 健康診査・検診の推進
 - 健診後相談体制の充実
 - 予防接種の充実
 - 感染症予防対策の充実
- ②健康づくりの推進
 - 相談支援の充実
 - 健康増進活動の推進
 - 心の健康づくりの推進
- ③地域医療体制の充実
 - 連携の強化

2 高齢者福祉

- ①介護予防・介護支援の推進
 - 地域包括支援センターの普及啓発
 - 24時間訪問介護体制の整備検討
 - 生活支援サービスの充実
 - 施設利用者に対する相談・指導体制の充実
- ②生きがいづくりの推進
 - 社会参加の促進

3 障害者福祉

- ①障害者福祉計画の推進
 - 障害者福祉計画の着実な実施
 - 相談支援体制の整備
- ②社会福祉サービスの強化
 - 障害の発生予防と早期発見・早期治療の推進
- ③社会参加の促進
 - 就労支援の推進
 - スポーツ、文化活動の支援

4 地域ぐるみ福祉

- ①地域ぐるみ福祉の推進
 - 見守り体制の強化
 - 地域ぐるみ福祉の連携強化
- ②地域ぐるみ福祉における住民参加の促進
 - 人材及び団体の育成
 - 意識啓発の推進
- ③バリアフリーの推進

基本目標

3 子どもを産み育てやすいまちづくり

1 子育て

- ①母子保健の充実
 - 乳幼児保健の充実
 - 母親に対する保健の充実
- ②子育て環境の整備
 - 子育て支援体制の充実
- ③保育の充実
 - 保育所の充実
 - 学童保育の充実

2 教育

- ①学校教育の充実
 - 基礎学力の向上
 - 生きる力を育てる教育の推進
- ②学校施設・設備の整備
 - 舟橋中学校の増改築など学校施設の整備
 - 学校設備の充実
- ③地域教育力の強化
 - 地域・家庭・学校の連携強化
 - ふるさと教育の推進
- ④食育の推進

基本目標

4 安全に暮らせるまちづくり

1 防災・消防・救急

- ①防災体制の強化
 - 地域防災力の強化
 - 自主防災組織への支援
 - 防災意識の啓発
- ②消防力の強化
 - 消防体制の強化
 - 消防施設の整備
- ③救急体制の強化

2 防犯・交通安全

- ①見守り体制の強化
 - 地域ぐるみによる見守りの強化
- ②防犯対策の推進
 - 防犯意識の啓発
 - 消費者保護対策の充実
- ③交通安全対策の推進
 - 安全な交通環境の整備
 - 交通安全の意識啓発
 - 高齢者の交通安全対策の推進

基本目標

5 自然と共生した快適なまちづくり

1 住環境

- ①計画的土地利用の推進
 - 自然環境と調和した計画的土地利用の推進
- ②自然環境・景観の保全
 - 自然環境の保全
 - 意識啓発の推進
- ③住宅の整備
 - 適正な宅地開発の推進
 - 空き家対策の推進

2 道路・交通網

- ①快適で安全な道路整備
 - 計画的な道路の整備
 - 歩道整備の推進
 - 道路美化の推進
- ②地域公共交通の整備
 - 公共交通機関の利用促進

3 上・下水道

- ①安全で安定した水供給の推進
 - 上水道施設の管理
 - 災害時給水体制の整備
- ②公共下水道事業の推進

4 生活環境

- ①地球温暖化対策の推進
 - 省エネルギーの推進
 - 環境教育の推進
- ②循環型社会の構築
 - ごみ減量化の推進
- ③除排雪の推進
 - 消雪設備の整備
 - 地域ぐるみ除排雪の推進

5 公園・緑地

- ①公園・緑地の整備
 - 公園・緑地の維持・整備
 - 緑化の推進
- ②オレンジパークの運用
 - 住民主体の維持運用
 - オレンジパークの活用

6 情報通信

- ①情報環境の整備
 - 情報基盤の整備
 - 情報教育の推進
- ②行政情報提供の推進
 - 情報提供の推進
 - ネットワーク化の推進

基本目標

6 活力あふれるまちづくり

1 農業

- ①農業基盤の整備
 - 優良農地の保全
- ②農業経営の安定化
 - 担い手の育成
- ③農業の新しい展開
 - 特産品の開発・農商工連携の推進
 - 地産地消の推進
 - 農業体験の創出

2 商工業

- ①商工業の振興
 - 商工業の活性化
 - 商業施設や企業の誘致
- ②コミュニティビジネスの創出
 - 新規起業の支援
- ③観光交流の推進
 - 交流拠点の整備
 - 週末レクリエーションの推進

3 生涯学習・生涯スポーツ

- ①生涯学習の推進
 - 生涯学習施設の充実
 - 生涯学習機会の創出
- ②生涯スポーツの推進
 - スポーツ参加機会の創出
 - スポーツ環境の充実

4 芸術・文化・交流活動

- ①芸術・文化活動の振興
 - 団体等の育成、指導者の発掘
- ②文化財の保存と活用
 - 文化財の調査・記録・保存
 - 文化財の活用
- ③交流活動の推進
 - 国際交流の推進
 - 地域間交流の推進